



豊田市立萩野小学校たより

第334号 令和7年6月19日発行

萩野の子



学校 HP 携帯サイト



「田植え」5年目

5月16日

親
ハギノショウ

本年度も、地域の方々の協力を得て、全校児童で「田植え」を行いました。米作りは5年目になります。曇り空でしたが、暑くもなく快適に作業できました。水田を管理してくださる地域コーディネーターの方から苗の植え方について教えていただくと同時に、「稲植え」ではなく「田植え」というのは、人間が主役ではなく、田んぼが主役であり、神の力で田んぼが自ら立派な稲を育てるというお話を聞かせてくださいました。毎回山本さんのお話は勉強になります。その後、教えていただいたことを守って丁寧に苗を植えました。

「今年は、まっすぐ植えられている。とても上手。」と地域の方から褒めていただきました。今後は、高学年が除草作業を行いながら、9月末の収穫に向けて成長を見守っていきます。



あすけ集合学習

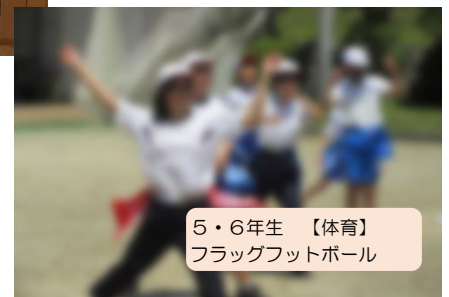
6月5日

伸
ハギノショウ

本事業は、県並びに豊田市のへき地・小規模校教育推進事業の補助を受け実施しております。新盛、明和、御蔵の3小学校で行われていましたが、大蔵、そして、令和4年度より本校が加わり5校での実施となっています。今回は本年度、第1回目となります。

1・2年生が大蔵小、3・4年生が明和小、5・6年生が御蔵小で活動しました。2学年併せて30名程度となり、同年代の多くの友達と関わり合い、楽しい時間を過ごしました。集団の中で、きまりを守ってみんなで協力し合って活動する体験をしました。また、新しい友達を作るために、どのように話しかけようか迷いながらも行動し、最後には「楽しかった」と満面の笑みを見せている子どもたちの姿がありました。子どもたちにとって集団活動を学ぶ大変貴重な体験になりました。

次回は7月3日にオンラインによる学習形態で行います。「共に学ぶ楽しさ」を十分に味わってほしいと思います。



学校公開日

6月9日

進

ハギノショウ

心

ハギノショウ

今年度2回目の学校公開日でした。平日にもかかわらず、多くの保護者の方にご参観いただき感謝いたします。子どもたちは、普段通り学習規律を守り、一生懸命に授業に参加していました。

今回は、全校で「デジタル・シティズンシップ教育」の授業を公開しました。国のGIGAスクール構想に基づき、子どもたちは情報化社会に対応するために1人1台端末を活用して学習を進めています。また、ご家庭でデジタル機器を扱うこともあ



と思います。今の時代は、デジタルは日常であり、子どもにとって必要な文具、情報ライフラインとなっています。「デジタル・シティズンシップ教育」は、子どもたちが積極的かつ安全に情報端末やインターネットを利用するために必要な能力を養うために行います。デジタル・シティズンシップ能力（デジタル技術の利用を通じて、社会に積極的に関与し、参加する能力）は、自然に身に付くも

のではありません。子どもたちがインターネットのリスクから身を守るだけでなく、社会のためにデジタル技術を積極的に活用する方法を学んで実践する必要があります。今回参観された授業をもとに、ご家庭においても、子どもたちの健全な成長のためにコンピューターの扱いやネットワーク活動について話題にし、適切にかかわっていただけたらと思います。



足助連合小学校キャンプ

6月16・17日

伸

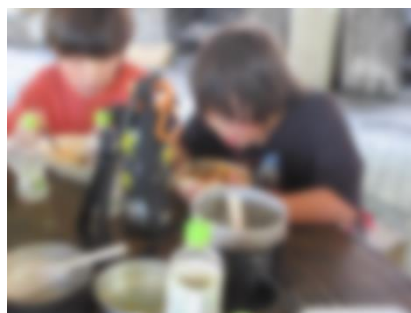
ハギノショウ

心

ハギノショウ

足助地区内にある小学校10校による合同キャンプが行われました。本校は5年生児童1名が参加しました。10校の合計児童数は48名です。どの学校も普段は少人数での生活ですが、このキャンプでは大勢の仲間たちと2日間過ごしました。

カレー作りでは、事前に調理実習で練習した成果を発揮し、包丁で上手に材料を切っていました。最初は、ぎこちなく言葉を交わしていましたが、一緒に活動するうちにどんどん仲良くなり、笑顔がたくさん見られました。



キャンプファイヤーでは、みんなで火を囲み、班ごとの出



し物を楽しみました。宿泊棟の部屋で友達と過ごしたこと、班で協力してウォークラリーを行ったこと、どれも楽しい思い出になりました。足助地区の5年生の子どもたちは、1泊2日のキャンプで多くの体験をして一回り成長し、友達との絆を深めることもできました。保護者の皆様には、準備等でご協力いただきありがとうございました。